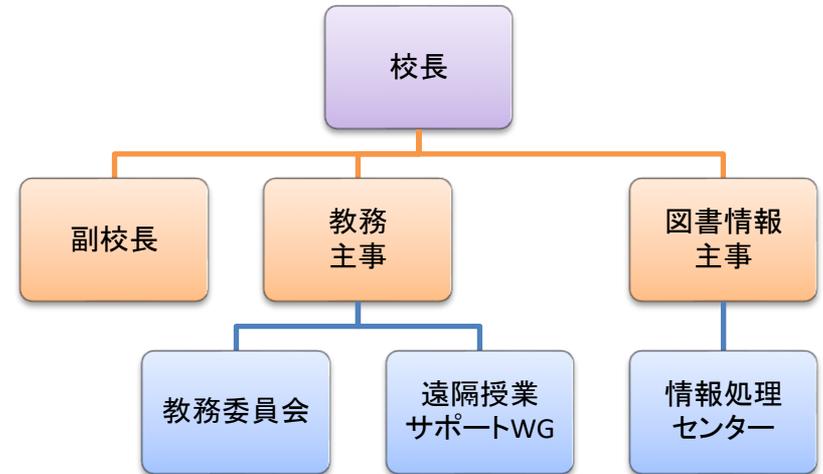


遠隔授業実施体制

- 毎日検温報告
 - 遠隔授業用時間割を作成
 - 遠隔ホームルームで学生全員と接続できることや体調を確認
 - 遠隔授業サポートチームを編成
 - 6教室に配信スタジオを設置
 - 5月7日より全ての科目の授業を遠隔で実施開始
- 遠隔授業サポート体制



遠隔授業方法例

1. 出席確認 (WebClassで出席確認)

2. 説明等

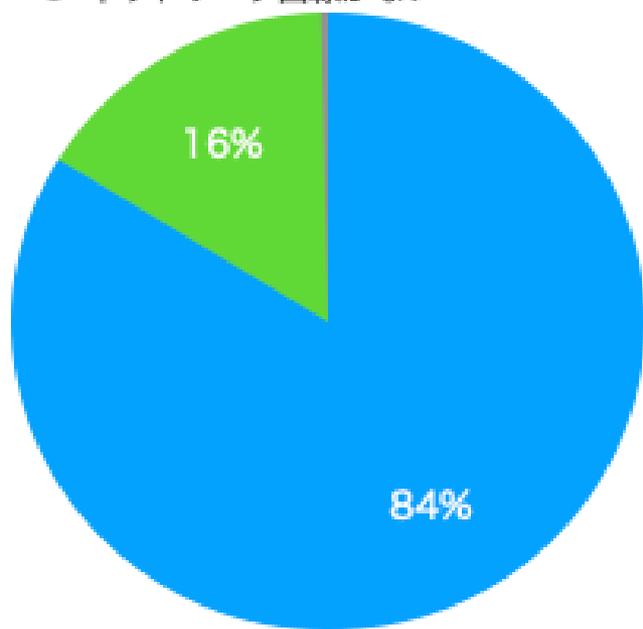
- Teams上でパワーポイント等を用いて授業
- パワーポイント等に音声を吹き込んでビデオ化したものを流す (学生の集中力を考慮し1つのビデオは10分以内に配慮)
- 教材を各自閲覧(オンデマンド型)

3. 質問の受付(Teamsのチャット等)

4. 小テスト(Forms や WebClass)

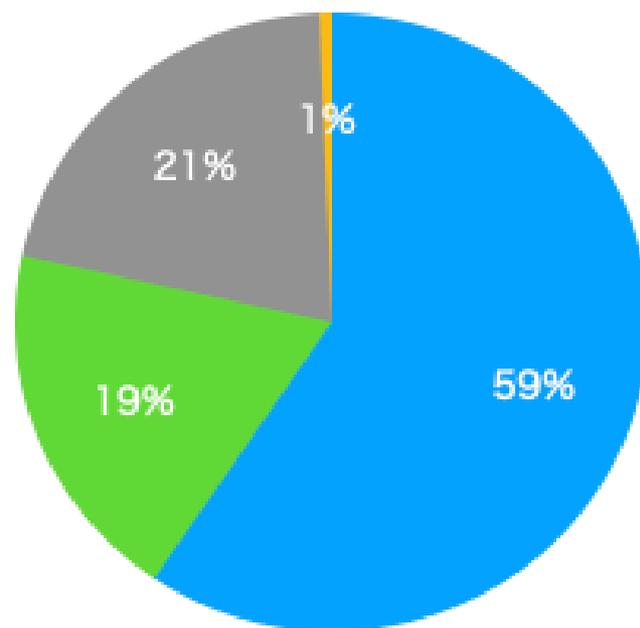
学生の遠隔授業受講環境調査(令和2年4/14現在)

- ほぼ無制限に使える
- 7GByteの利用で速度制限がなされる
- ネットワーク回線がない



学生のネットワーク環境

- PC
- 端末なし
- タブレット
- スマートフォンのみ

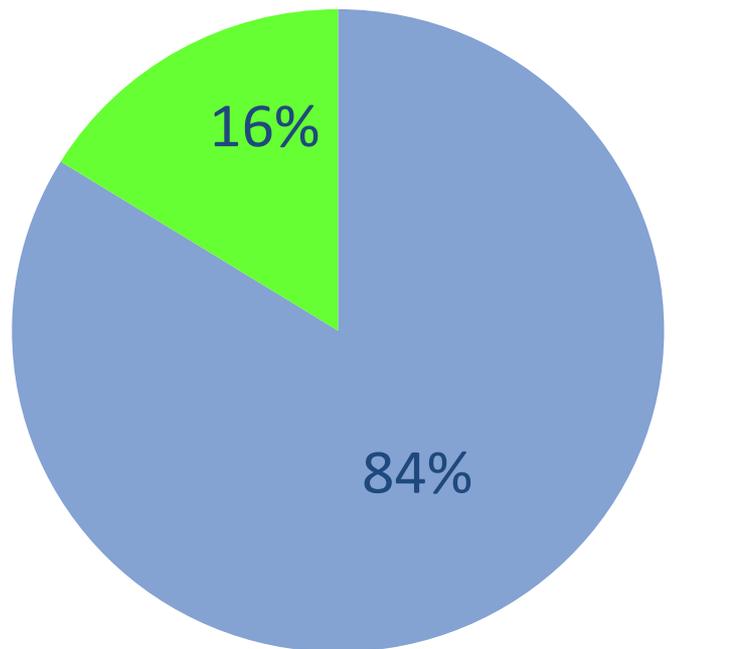


学生の端末環境

- PCの所有率は59%程度であり、端末を所有しないあるいはスマートフォンのみ所有の学生が22%存在する。

遠隔授業に関するアンケート結果

(令和2年5/13現在)



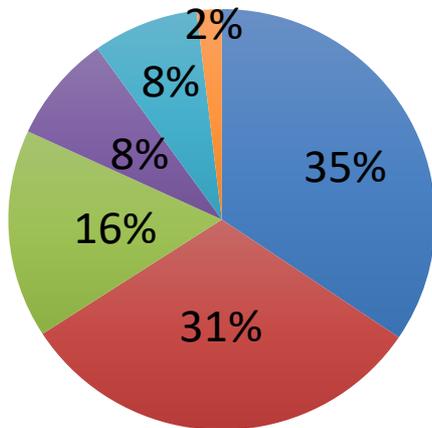
■ 一人になれる環境だった

■ 他の家族にも聞こえる環境だった

【主な意見や配慮を要する事項】

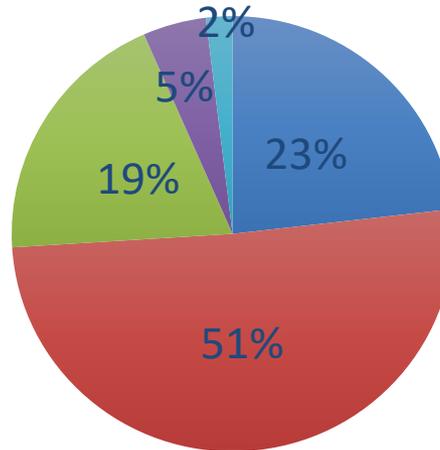
- ・板書の時間をとってほしい
- ・スライド等の資料を事前に提供してほしい
- ・データ量を抑えてほしい
- ・遠隔授業を家族が側にいる環境で受講している学生が多い
- ・長時間ディスプレイを見続けることになり、身体への負担を感じている学生が多い
- ・授業の進み方が早すぎると感じている学生が多い。休憩を挟むなどの配慮が必要

遠隔授業に関するアンケート結果 (令和2年6/3現在)



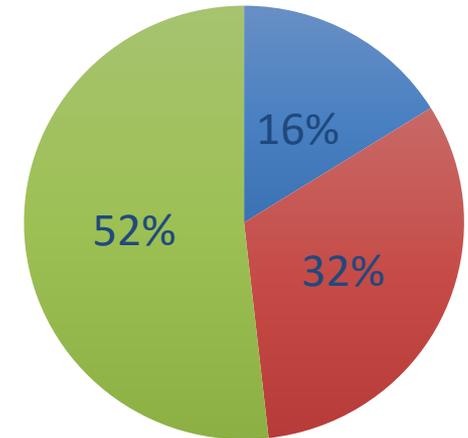
- 授業時間中の説明+小テスト
- 授業時間中の説明
- 資料+小テスト
- 説明ビデオ
- 説明ビデオ+小テスト
- その他

勉強に役立つ授業形式



- 0~1時間
- 1~2時間
- 2~3時間
- 3~4時間
- 4時間以上

一日の課題実施時間



- 遠隔授業の方が効果的
- 変わらない
- 対面授業の方が効果的

遠隔授業と対面授業

- アンケート結果を参考により良い授業を心掛けています。
- この他、84%の学生が規則正しい生活で学習できていると回答しています。

遠隔授業の様子



学生寮、モンゴル、マレーシアにいる学生との遠隔授業の様子
「日本語教育」（3年生留学生）